

曳山博物館新春特別陳列展示

平成24年の干支・辰にちなんだ新春特別企画

竜のかたち

平成23年12月19日（月）～平成24年1月29日（日）

開館時間：9時～17時（入館16時30分）

入館料：大人600円、小中学生300円 ＊団体20名以上2割引

主催：財団法人長浜曳山文化協会

鳳凰山花道幕部分

曳山博物館

〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町 14-8 Tel (0749)65-3300、Fax(0749)65-3440

<http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/>

竜のかたち

来年の干支は辰年で、動物は竜です。竜は想像上の動物ですが、海や池、川などの水に関係する場所や地底に住み、雲雨を自在に支配する力を持つとされ、古くから水神として信仰されてきました。また、竜が雲を得て天に昇ることから、出世の象徴として、人々に盛んに用いられてきました。今回出陳する長浜曳山祭の曳山を飾る幕類には竜が多く描かれています。町の発展を祈る気持ちが込められているのです。

また、竜は米どころ近江と切ってもきれない関係にあります。近江は琵琶湖をはじめ水が豊富にある一方で、川の水の枯れやすい扇状地が多く、水の確保に苦慮してきました。様々な形で竜が現れる雨乞い信仰が多く遺されているのもそのためです。

本年は奇しくも日本が未曾有の水害に見舞われ混迷を極めました。そこで来年の干支・竜に思いを込め、新たな一年を始めようというものです。



1



2



3

主な展示資料

- 狸々丸胴幕 一枚 狸々丸船町組蔵
- 壽山左右前柱下絵 二枚二組 個人蔵
- 竜形常香盤 一台 長浜市加田町安明寺蔵
- 壽山楽屋襖「雲龍図」 四面 壽山大手町組蔵
- 鳳凰山花道幕 一枚 鳳凰山祝町組蔵
- 竹生島祭礼図(複製) 一幅 長浜城歴史博物館蔵

- 1) 壽山楽屋襖「雲龍図」部分 壽山大手町組蔵
- 2) 竜形常香盤 長浜市加田町安明寺蔵
- 3) 狸々丸胴幕部分 狸々丸船町組蔵

曳山博物館 HIKIYAMA MUSEUM

〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町 14-8
 Tel (0749) 65-3300、Fax (0749) 65-3440
<http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/>
 <交通>JR長浜駅下車、東出口より徒歩6分

